

根室市 20歳のつどい開催

1月11日（日）午後1時30分より、根室市総合文化会館大ホールにて、「令和8年根室市20歳のつどい」が開催されました。根室市と根室市教育委員会の主催。



上写真は、20歳の代表が「20歳の誓い」を読み上げているところ

共にしあわせ産みだす日本共産党

市議団ニュース

第2163号

2026年1月18日

日本共産党根室市議団

根室市宝林町4-203

TEL 23-6023

FAX 24-1684

今年の対象者（平成17年4月から同18年3月生まれ）は252人で、うち外国人は76人（当日配布のパンフに掲載の名簿を数えました）。

このうち、晴れやかな振袖や真新しいスーツ姿で会場入りされたのが、外国人6人を含めた142人です。

今年の式典の副題は【Re:Start】。これまで支えてくれた関係者や地域への感謝を胸に、新たな一歩を踏み出していくという決意が込められているものと思われま

す。波岸克泰教育長は、お祝いの言葉として、「若者として、変化を恐れず、ちよつと良い未来を語る大人になってほしい」と述べられました。

石垣雅敏市長は、「これからの道のりにおいて、一人ひとりの行動や選択が、地域や社会の未来を形づくっていく。皆さんの若い力と柔軟な発想が、新たな時代を切り開いていくことを期待している」と祝辞を述べられました。

2026年度の根室市予算編成等に関する要望書

日本共産党根室市委員 〇雇用・労働環境の改善。
会（橋本竜一委員長）と 〇公共交通の維持・確保
同党議員団（鈴木一彦団 対策
長）は14日、石垣雅敏市 4. 行財政運営について
長と波岸克泰教育長に対 〇物価高騰により市民生
し、「2026年度の根室 活や産業への悪影響が懸
市予算編成等に関する要 念されることから、引き
望書」を提出しました。 続き実態に応じた対策を
図ること。

今回の市議団ニュース

では、8つの大項目と、 〇市職員の確保対策。
その中の主な要望項目を 5. 医療・介護・福祉・
お伝えします。 子育て支援等について
〇地域医療の確保対策。
〇介護保険・高齢者福祉
施策の充実。

1. 領土問題について

〇人権にかかわる問題として北方墓参が一刻も早く再開されるよう国に求めること。

2. 産業問題について

〇対口漁業交渉について、日口関係の悪化から北方四島安全操業の協定が停止され、地先沖合漁業交渉については2年連続の「越年」となったが、漁業者の生産を守り、市中経済の活性化のために、滞りなく妥結されるよう、国・関係機関に求めること。

3. 中小企業支援、生活関連公共事業、地域の雇用問題等について

〇非核平和都市宣言にふさわしい施策の実施。
〇乱立するメガソーラーに対する対策強化。

4. 行財政運営について

〇物価高騰により市民生活や産業への悪影響が懸念されることから、引き続き実態に応じた対策を図ること。
〇市職員の確保対策。
5. 医療・介護・福祉・子育て支援等について
〇地域医療の確保対策。
〇介護保険・高齢者福祉施策の充実。
6. 教育について
〇「子どもの権利条例」の制定。
〇教育予算の増額で、次代を担う子どもたちの教育条件を整備すること。
7. 防災・減災対策について
〇消火力の充実強化。
〇災害時要支援者の対策の強化。
8. 平和、ジェンダー平等、自然保護、エネルギー問題等について
〇非核平和都市宣言にふさわしい施策の実施。
〇乱立するメガソーラーに対する対策強化。